

相産だより

誠実 創造 努力



創立記念講話

4月18日は本校創立記念日(本年10月5日に創立80周年記念式典を行います)であり、それに先立ち4月17日(水)5・6校時に創立記念講話が行われました。講師は本校商業科卒業(23回生)の久須聖一先生です。現在は相生駅駅長としてご勤務され、かつて相産での高校生活の思い出や、JR西日本相生管区の業務等について講話されました。多くの心に響くお話をしていただきました。経験を積まれた先達の言葉だからこそ、重みを感じました。



～～生徒感想(抜粋)～～

- ・僕が印象強く残ったのは、「若い時の苦労は買ってでもせよ」という言葉です。苦労することは経験を積むことだと思います。将来その苦労を無駄にせず、活かせるように頑張りたいと思いました。
- ・お話を聴いて、勉強することの大切さや、生きる上で大切にすることを学びました。これからいろいろな壁にぶつかっていくかもしれないけれど、勉強や学校行事を頑張るって意味ある時間を増やし、人生を後悔しない選択をしていきたいと思います。
- ・相生産業高等学校の歴史を聞き、この学校に通えるということに誇りを持ち、学校生活を送りたいと思いました。交通ルール、校則をしっかり守り、相生産業高等学校の生徒として責任感を持ち行動したいと思いました。たくさんの資格を取得し、勉強にも一所懸命取り組んでいきたいです。

相生産業高等学校は、昭和19年開校以来、約80年の間、学校関係者、地域の方々をはじめ多くの方々を支えられ今日があるということに感謝したいと思います。そして教職員一同、生徒のみなさん全員が、伝統を継承しながら地域とともに発展していけるように日々邁進したいと思います。

1年生ペーロン船体験乗艇

4月26日(金)、地元の伝統と文化に親しむため、1年生がペーロン体験乗船会に参加しました。NHKの取材が入り、高揚感あふれる雰囲気の中、地元の愛好家からドラと太鼓のたたき方や船のこぎ方を教わった後、300メートルのコースで競争を体験しました。生徒は「腕がパンパンになって疲れましたが、みんなで力を合わせてゴールした時は最高でした」と答えていました。みんなが心をひとつにして、目標に向かう一体感、達成感を育むことができたと思います。夕方には、NHKで取材収録が放映されました。



【今後の予定】

- 5月11日(土) 午前：月曜午前中授業、午後：PTA総会
- 13日(月) 振替週休日(5/11代休)
- 14日(火)～17日(金) 中間考査
- 29日(水) 3年機械科企業見学(1～4限)